

史跡しせきのだじょうあと
野田城跡

(所在地) 玉川四丁目一 マンション前

【碑文】

(正面) 野田城跡

(右側面) 戦国時代畿内一円に勢威をふるった三好一党がこの地に砦を築いたが、後に改築され、石山本願寺、ついで織田信長方の重要拠点となった。字「城之内」と呼ばれたこの辺りがその中心地である。

(左側面) 平成二年三月大阪市建立



(所在地) 玉川四丁目二七 極楽寺前



【碑文】

(正面) 野田城趾

(右側面) 大坂城がまだ本願寺であった室町時代に野田城「北は玉川四丁目交差点(旧名城の内)より東は恵比須神社の東側(旧名弓の町)迄が城域でその中心地が当地(旧名奥の町)」を訪れた本願寺第十世証如上人が六角定頼に包囲されたときに、蓮如上人の教化を受けていた野田福島の念仏者が証如上人を守護せんとして、二十一人が殉教された(天文二年八月九日)。これらの討死衆の菩提寺として建立されたのが当寺極楽寺でその後、本願寺南御堂の掛所となり、野田御坊と名付けられ今日に至っている。

(裏面) 平成十三年建立 野田御坊極楽寺